

1. チェック欄

目次には、各問題のチェック欄が設けられています。チェック欄は、解答後のフィードバックにご使用ください。

(例) 解答した日付を記入し、解き直し時期の目安として使用する

正解できた問題は○、一箇所でも間違えれば△、全部間違えれば×を記入するなど

2. ランク

各問題には、A B Cのランク付けがしてあります。

Aランク問題……Aランク問題は、主に基本問題です。学習項目の基本的な要件や計算パターンの確認をする問題になっています。確認ができれば、繰り返しの解き直しは不要です。

Bランク問題……Bランク問題は、主に実力養成問題です。本試験合格のために確実にマスターしてほしい問題になっています。このBランク問題を確実に解ければ、合格レベルに到達できますので、復習などで繰り返し解くようにしてください。

Cランク問題……Cランク問題は、主に応用問題です。本試験では、様々な形式での出題の可能性があります。非常に難易度の高い項目も出題されています。Cランクの問題は、様々な角度からの出題にも対応できる力を養う目的の問題ですから、Bランクの問題を完全にマスターしてから取り組むようにしてください。

3. 標準時間

各問題には、標準時間が付されていますので、時間内に解答できるように努力しましょう。

4. 宿題

授業中に解けなかった問題は宿題となります。宿題となった問題は、次の授業までに必ず消化するようにしましょう。

5. 各個別問題を解答する際に使用する税率の資料は、巻末に掲載されております。解答する際にはそちらをご参照ください。

6. 「総合問題の攻略方法」が、巻末に掲載されております。こちらは、総合問題を解答した後ご参照頂き、問題を解答する際のメモ書き等の参考にしてください。

7. 問題文中、「本年」と記載がある場合又は特に指定がない場合には令和9年分の相続税額又は贈与税額を計算するものとして解答してください。

目次

個別問題編

		ランク	標準時間	チェック欄
問題1	相続人の判定……………	B	5分	☐ ☐ ☐
問題2	代襲相続人……………	B	3分	☐ ☐ ☐
問題3	養子の子の代襲相続……………	B	1分	☐ ☐ ☐
問題4	相続の放棄……………	A	2分	☐ ☐ ☐
問題5	法定相続分……………	B	8分	☐ ☐ ☐
問題6	代襲相続分……………	B	10分	☐ ☐ ☐
問題7	特定遺贈財産と相続財産……………	A	5分	☐ ☐ ☐
問題8	相続税の納税義務者と課税財産の範囲・課税価格…	A	5分	☐ ☐ ☐
問題9	相続税の非課税財産……………	A	3分	☐ ☐ ☐
問題10	生命保険金等……………	A	3分	☐ ☐ ☐
問題11	法定相続人及びその数……………	B	3分	☐ ☐ ☐
問題12	生命保険金等及び生命保険金等の非課税金額……………	B	13分	☐ ☐ ☐
問題13	退職手当金等及び退職手当金等の非課税金額……………	A	4分	☐ ☐ ☐
問題14	贈与税の課税財産の範囲・課税価格及び贈与税額の計算…	B	7分	☐ ☐ ☐
問題15	退職手当金等（弔慰金等）……………	B	8分	☐ ☐ ☐
問題16	債務控除……………	B	12分	☐ ☐ ☐
問題17	相続時精算課税……………	B	13分	☐ ☐ ☐
問題18	生前贈与加算……………	B	5分	☐ ☐ ☐
問題19	相続時精算課税適用財産……………	B	5分	☐ ☐ ☐
問題20	法定相続人と相続分……………	B	5分	☐ ☐ ☐
問題21	相続税の総額……………	A	8分	☐ ☐ ☐
問題22	算出相続税額……………	A	2分	☐ ☐ ☐
問題23	相続税額の加算……………	B	7分	☐ ☐ ☐
問題24	贈与税額控除（暦年）……………	B	10分	☐ ☐ ☐
問題25	配偶者の税額軽減……………	A	9分	☐ ☐ ☐
問題26	未成年者控除……………	A	4分	☐ ☐ ☐
問題27	障害者控除……………	A	4分	☐ ☐ ☐

総合問題編

		ランク	標準時間	チェック欄		
第 1 問	総合問題Ⅰ	A	55分			
第 2 問	総合問題Ⅱ	A	50分			

個別問題編

問題 1

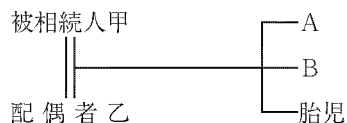
相続人の判定

ランク 標準時間

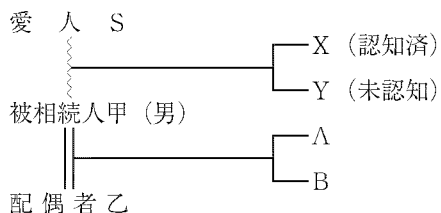
B 5分

次の〈設例〉により相続人を求めなさい。

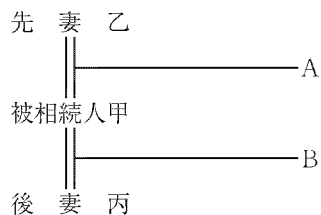
〈設例 1〉



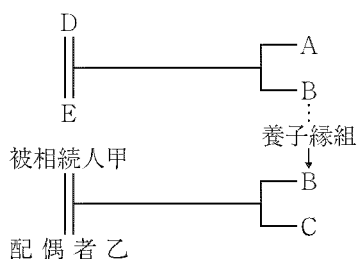
〈設例 2〉



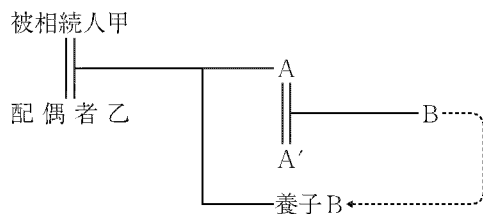
〈設例 3〉



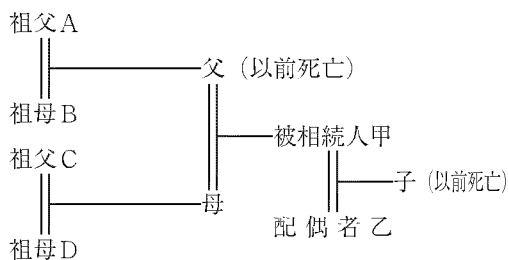
〈設例 4〉



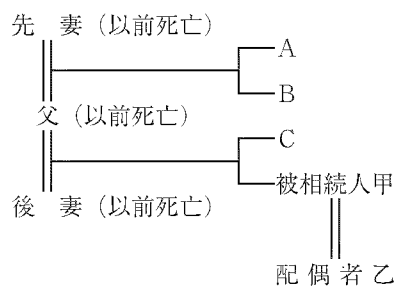
〈設例 5〉



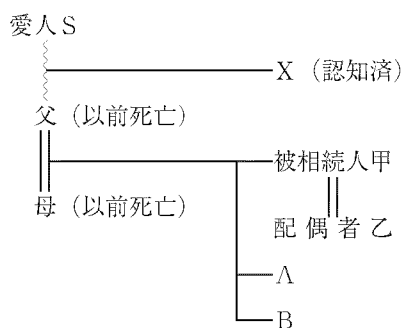
〈設例 6〉



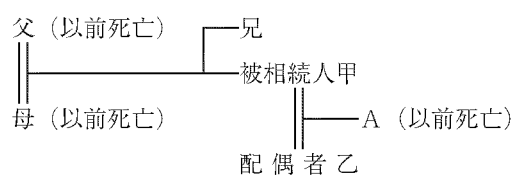
〈設例 7〉



〈設例 8〉



〈設例 9〉



解 答 P. 76

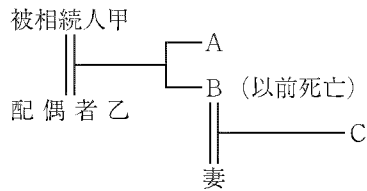
問題 2

代襲相続人

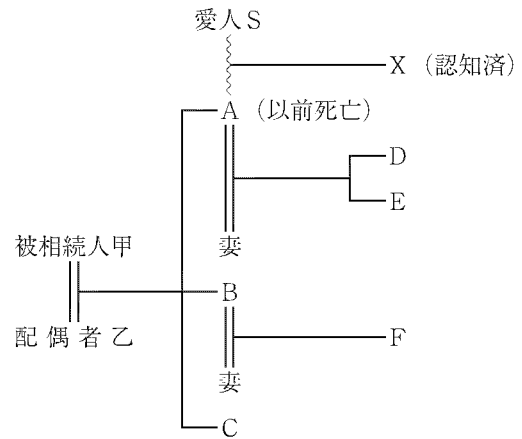
ランク 標準時間
B 3分

次の〈設例〉により相続人を求めなさい。

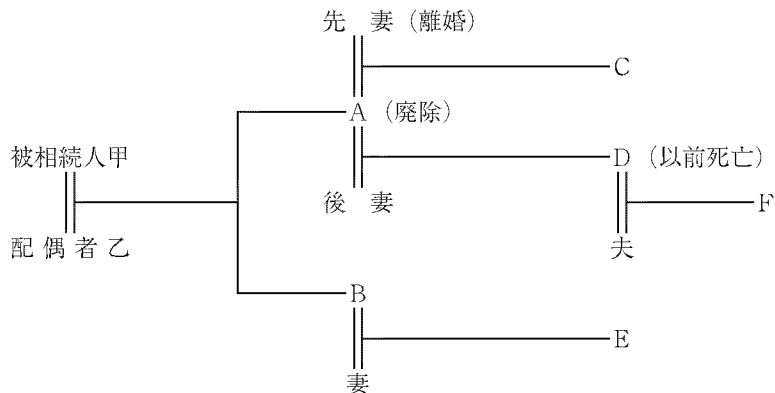
〈設例 1〉



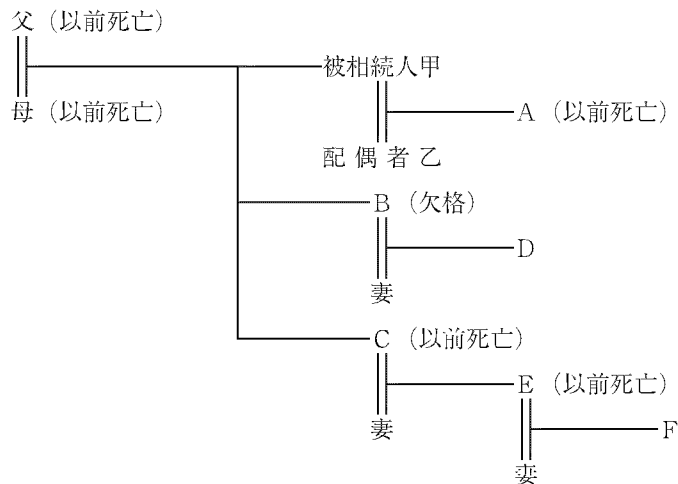
〈設例 2〉



〈設例 3〉



〈設例 4〉



解 答 P. 76

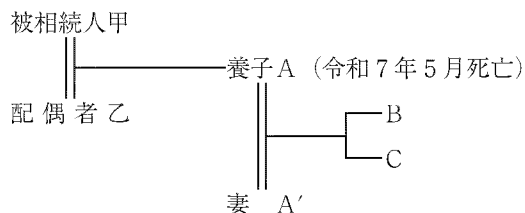
問題 3 養子の子の代襲相続

ランク 標準時間
B 1分

次の設例に基づき、相続人に該当する者を判定しなさい。

なお、被相続人甲は、令和9年4月18日に死亡しているものとする。

〈設例〉



〔注1〕 Aは、令和5年10月16日に被相続人甲及び配偶者乙と適法に養子縁組をしている。

〔注2〕 Bは、令和4年5月6日に出生している。

〔注3〕 Cは、令和7年3月27日に出生している。

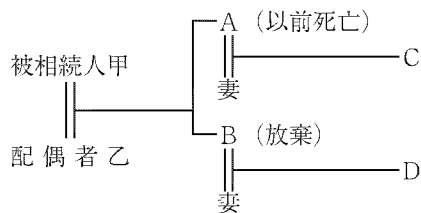
解 答P. 77

問題 4 相続の放棄

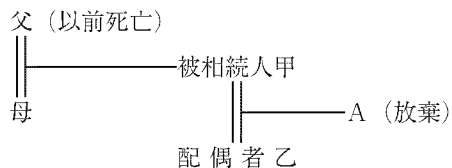
ランク 標準時間
A 2分

次の〈設例〉により相続人を求めなさい。

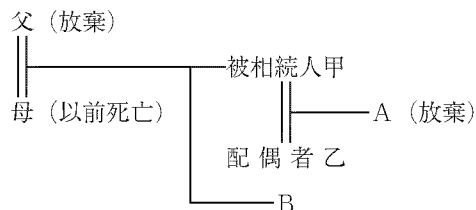
〈設例1〉



〈設例2〉



〈設例3〉



解 答P. 77

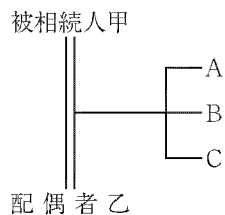
問題 5

法定相続分

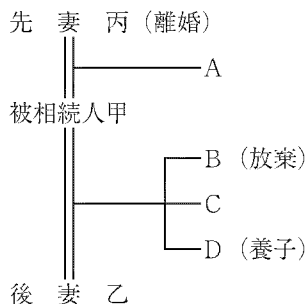
ランク 標準時間
B 8分

次の〈設例〉により相続人及びその相続分を求めなさい。

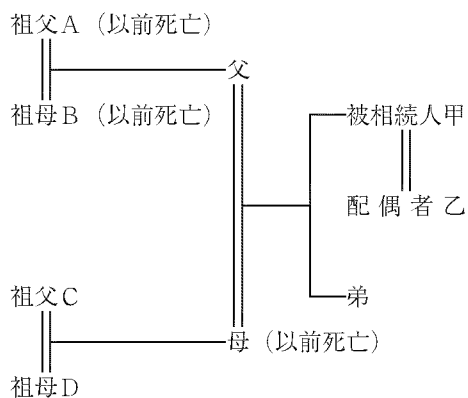
〈設例 1〉



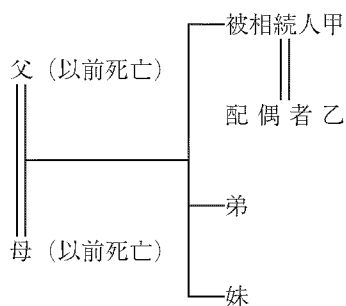
〈設例 2〉



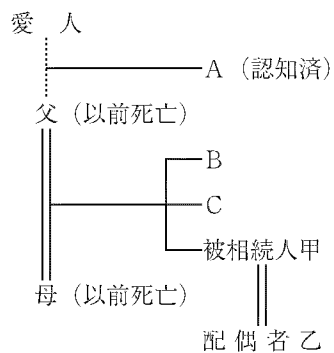
〈設例 3〉



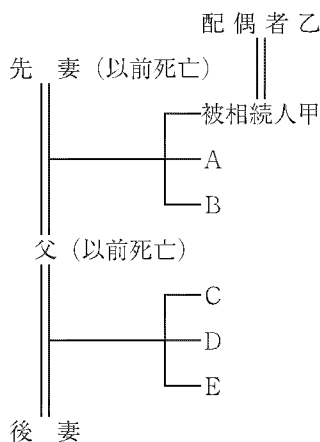
〈設例 4〉



〈設例 5〉



〈設例 6〉



解 答 P. 77

個別解答編

問題 1

解答

設 例 1	乙 A B 胎 児	設 例 2	乙 A B X
設 例 3	丙 A B	設 例 4	乙 B C
設 例 5	乙 A B	設 例 6	乙 母
設 例 7	乙 A B C	設 例 8	乙 A B X
設 例 9	乙 兄		

問題 2

解答

設 例 1	乙 A C	設 例 2	乙 B C D E X
設 例 3	乙 B C F	設 例 4	乙 D

問題 3

解答

設	乙
例	C

問題 4

解答

設 例 1	乙 C	設 例 2	乙 母
設 例 3	乙 B		

問題 5

解答

	相 続 人	相 続 分		相 続 人	相 続 分
設 例 1	乙 $A \cdot B \cdot C$	$\frac{1}{2}$ $\frac{1}{2} \times \frac{1}{3}$	設 例 2	乙 $A \cdot C \cdot D$	$\frac{1}{2}$ $\frac{1}{2} \times \frac{1}{3}$
設 例 3	乙 父	$\frac{2}{3}$ $\frac{1}{3}$	設 例 4	乙 弟・妹	$\frac{3}{4}$ $\frac{1}{4} \times \frac{1}{2}$
設 例 5	乙 A B・C	$\frac{3}{4}$ $\frac{1}{4} \times \frac{1}{5}$ $\frac{1}{4} \times \frac{2}{5}$	設 例 6	乙 A・B C・D・E	$\frac{3}{4}$ $\frac{1}{4} \times \frac{2}{7}$ $\frac{1}{4} \times \frac{1}{7}$